

RYOBI[®]

エンジン刈払機

RD-1605

取扱説明書

このたびは、リョービ刈払機をお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保管いただき、わからないときは、再度
お読みください。



●改良のため、お断りなく仕様、外観を変更することがあります。

安全に注意して、正しく

●ご使用前は

- 服装はすそじまりをよくし、目、耳、足の防護具を使用して、防振性のある手袋をはめましょう。
- 作業時間の組合せを上手にして、連続運転は30分以内になるように計画します。
- 説明書をよくお読み下さい。子供や説明をうけていない人には運転をさせないようにします。
- 機械はいつもきれいにしておきましょう。特に燃料タンクのまわりはよく拭いておきます。

●ご使用中は

- 刈払機を始動したり、運転したりする時は周囲に充分注意して必ず一人で（補助者なしで）操作して下さい。
- 回っている刈刃に不用意に手はもちろんのこと、身体や衣服を近づけることは大へん危険です。
- 刈払機は両手でしっかりと保持し、両足を開いて安定した体勢で使用します。
- 作業を中断したり、移動するときは、必ずエンジンは停止しておきます。
- 刈刃を障害物にぶつけたときは、すぐ止めて異常の有無を調べ、状況によっては整備した後に使用するようになります。2台以上で作業するときには充分に間隔をとって作業して下さい。（半径10m以内に他の人を近づけないで下さい。）
- 作業中は安全笛を携帯するようにして下さい。
- 正しく研いだバランスのよい刈刃で、切れ味よく無理をしないで作業して下さい。（バランスの悪い刈刃は振動の原因となりますので使用してはいけません。）

仕

様

型 式	RD-1605		
寸 法	長さ×幅×高さ	mm	1440×230×330
重 さ		kg	4.5
エンジン	型 式		空冷2サイクル単シリンダ
	排 気 量	cc	15.9
	出 力	PS/r.p.m.	0.5/7,000
	キャブレタ		ダイヤフラム式
	マグネト		コンタクトポイント点火方式、フライホイールマグネト
	スパークプラグ		NGK BM-6A
	始動・動力伝達		リコイルスタータ、自動遠心クラッチ
燃 料	混 合 比		〈無鉛ガソリン〉20～25：1〈2サイクル専用エンジンオイル〉
	タンク容量	ℓ	0.35（連続運転約45分）
刈払装置	操 作		ループハンドル固定式レバー
	刈 刃		8枚刃（200×1.4×25.4mm）・左回転

※記載重量には、刈刃、セーフティカバー、ハンドルは含んでおりません。

●通常付属品

- ⊕ドライバー
- 六角棒スパナ

- スパナ
- ソケットレンチ

●特別付属品（別販売）

- ナイロンカッター

使用いただくために……

●燃料について

- 燃料は引火しやすいので注意して取扱いましょう。
- 燃料補給や手入れをしているときには、絶対にタバコを吸ったり、火気を近づけたりしないで下さい。
- 補給は必ずエンジンを停止し、冷えてから実施します。

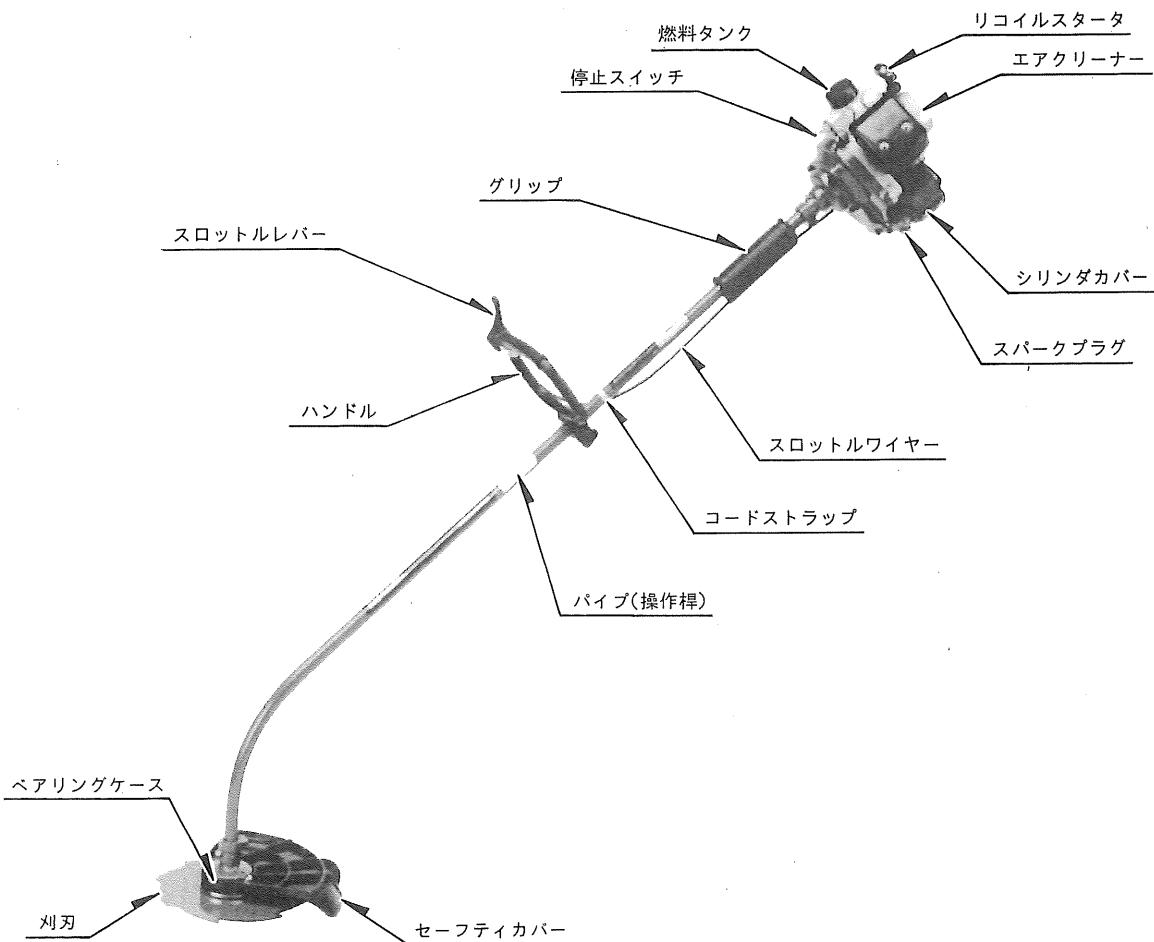
●ご使用後は

- 機械全体を清掃します。刈刃やベアリングケース周辺の切りくずもていねいに取り除きます。
- ネジ類のゆるみ、部品の破損、摩耗、キャブレタのまちがった調整などは色々な障害の原因になります。

点検をして完全に整備してからご使用下さい。

- 補用部品はすべて指定の純正部品をご使用下さい。
- 長期間格納するときは、燃料を抜いて再度エンジンを始動させて自然停止後安全できれいな場所に保管します。

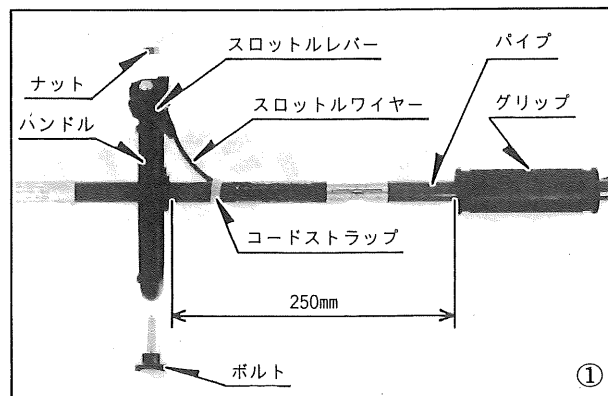
各部の名称



使用準備

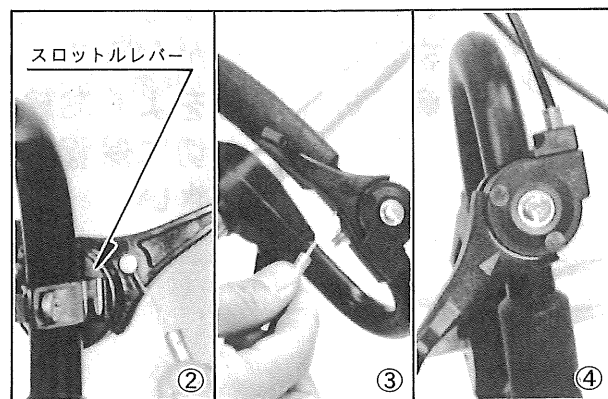
●ハンドルの取付け

- ハンドルの取付位置は、グリップから250mmのところ
です。ナットは、ハンドルの六角穴に入れ、ボ
ルトで確実に締めつけて下さい。①

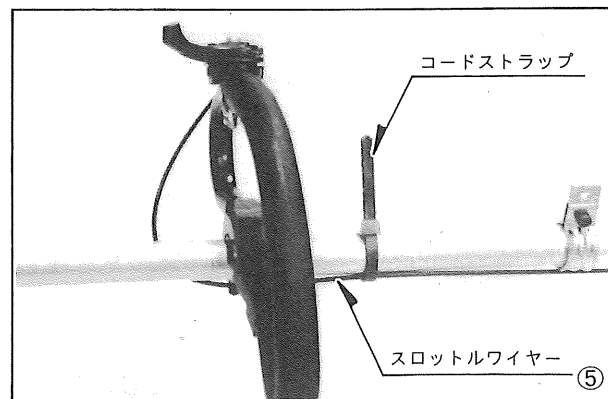


●スロットルワイヤーの取付け

- 図のようにスロットルレバーにワイヤーの先端を
引っかけてはめます。②③④

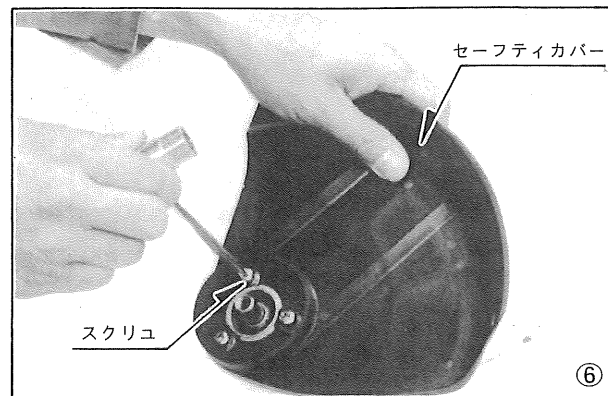


- 付属のコードストラップでスロットルワイヤーを
パイプに添わせて下さい。⑤



●セーフティカバーの取付け

- 図のようにベアリングケースと穴とセーフティガ
バーの穴が合うように注意して、3本のスクリ
ュを用いて締めつけて下さい。⑥



運 転

●燃料

- ガソリンと2サイクル専用エンジンオイルをまぜ

に混合燃料です。

ガソリン20~25に対し2サイクル専用エンジンオイル1

- 附属の混合容器にて必要に応じ燃料を作ってください。

①の線までガソリンを入れた後②の線にくるまで2サイクル専用エンジンオイルを入れて下さい。

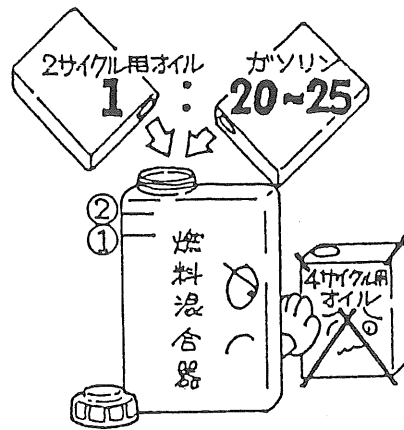
- 2サイクル専用エンジンオイル、混合比以外の燃料はエンジン不調の原因となりますので使用してはいけません。

- 4サイクル用のオイルを誤って使用されますとエンジン焼けの原因となります。

必ず2サイクル専用エンジンオイルを比率に合わせて正しく混合し使用して下さい。

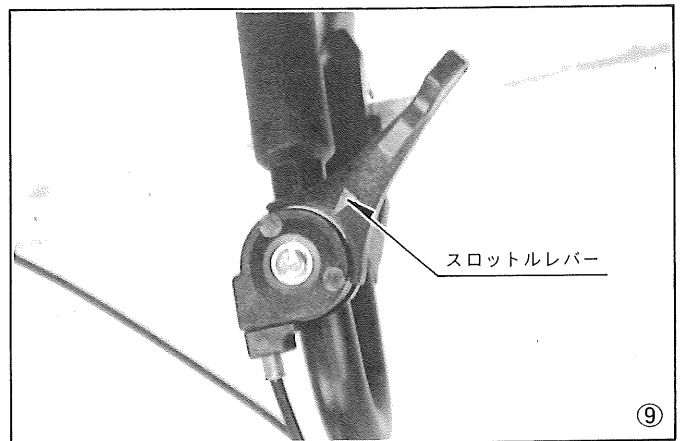
ガソリンとオイルの混合割合表

混合比	ガソリン(l)	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0
20:1	オイル(cc)	50	100	150	200	250
25:1	オイル(cc)	40	80	120	160	200

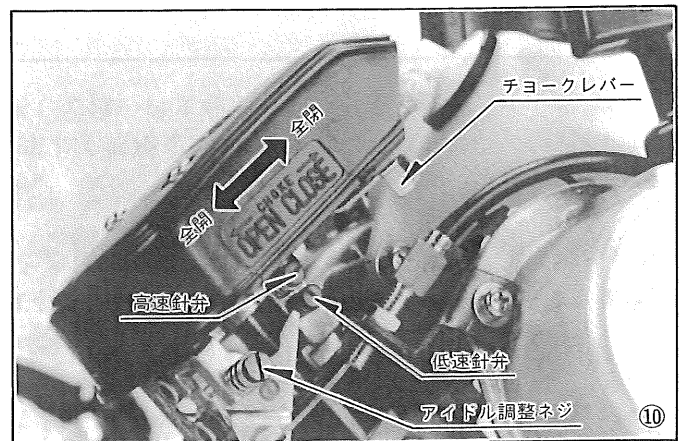


● 始動

- 停止スイッチをONにして下さい。⑬ (右頁)
- エンジンが手でさわられる位冷えている時。
 - ・ 燃料を燃料タンクに入れて下さい。
 - ・ スロットルレバーを1/2~1/3程度開いて下さい。⑨
- ◎ エンジンが暖まっている時 (停止後15分以内) はチョークレバーの操作は不要です。



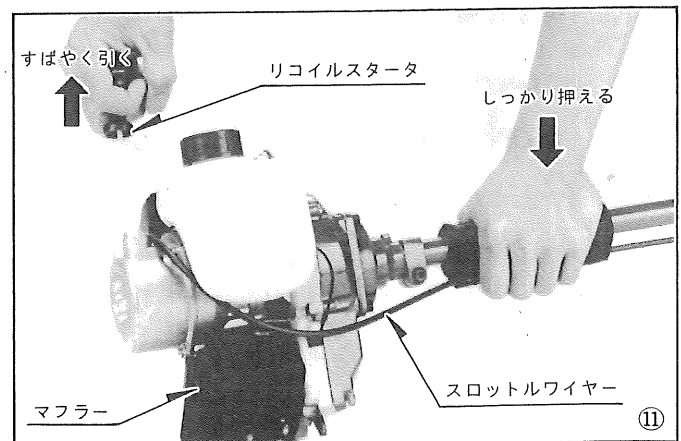
※ チョークレバーを全閉の位置 (CLOSE) にして下さい。⑩



- リコイルスタータを最初の爆発音がするまで素早く引いて下さい。⑪ ブルンという爆発音がしエンジンがとまります。

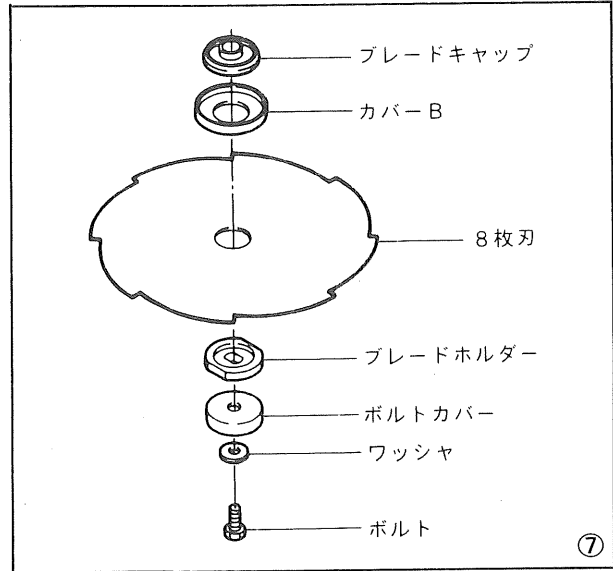
〈注意〉

- リコイルスタータのロープの長さを確認した後、全長の7~8割位で利用するよう心掛けて下さい。全部を引いてかけますと引きちぎる恐れがあります。

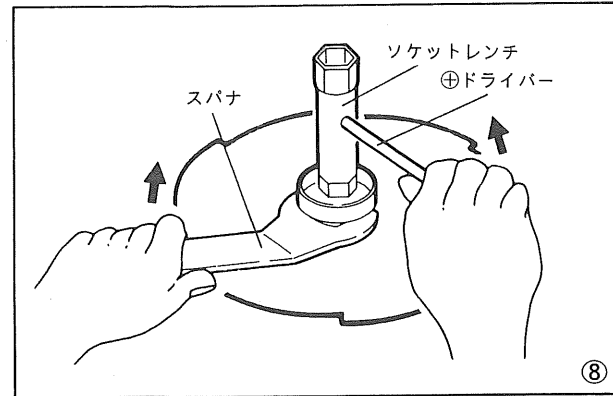


●刈刃の取付け

- 刈刃の取付けは右図のようにして下さい。⑦



- 刈刃の締付けは、附属工具のスパナ、⊕ドライバーとソケットレンチを使用して、刈刃のボルトを締付けます。ボルトは左ねじです。⑧
(締付トルク1.5~2.0kg・m)



ご注意

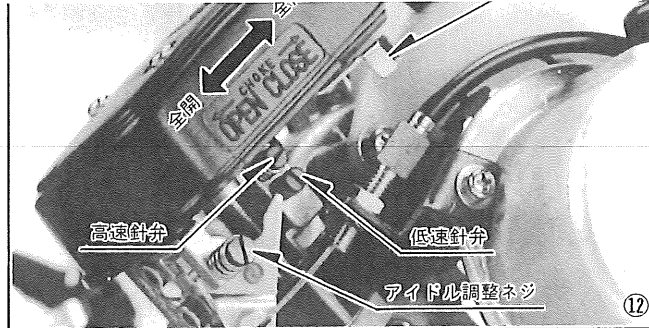
刈刃はリョービ純正部品を必ず使用して下さい。

- チョークレバーを全開の位置 (OPEN) にしてリコイルスタータを引いてエンジンを始動して下さい。



〈注意〉

- 始動しない場合は※印の項に戻り操作を繰り返して下さい。
- 始動後30秒くらいそのまま暖機運転して下さい。その後スロットルレバーを戻して下さい。



〈注意〉

- 爆発音を聞き逃しチョークレバーを全開でリコイルスタータを何回も引いた時はチョークを全開にし、スロットルレバーをいっぱいに向けリコイルスタータを引いて下さい。
- その場合、爆発音を聞き逃がしてから、リコイルスタータを引いた回数あるいはその回数の2倍ちかく引かないと始動しません。
- 上記のように燃料が吸い込み過ぎの状態になった時は回復が大変ですから御注意下さい。

〈注意〉

- エンジン始動のとき機械をしっかり押え、周囲の人などにも十分注意し、刈刃のそばの石や障害物もさけるようにします。
- エンジンが始動すると同時に刈刃が回り始めますので十分に気をつけて下さい。

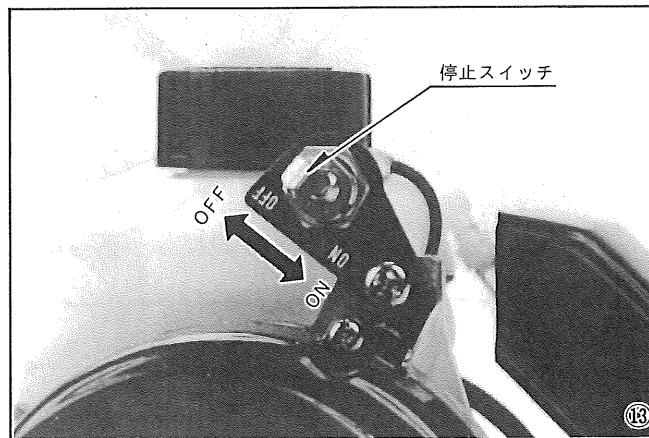
● 運転と停止

● 運転

- ・ 低速運転の後スロットルレバーを徐々に開けエンジンの回転を上げてゆきます。

● 停止

- ・ スロットルレバーを戻し低速で冷却運転をししばらくつけてから、停止スイッチをOFFにしてください。⑬



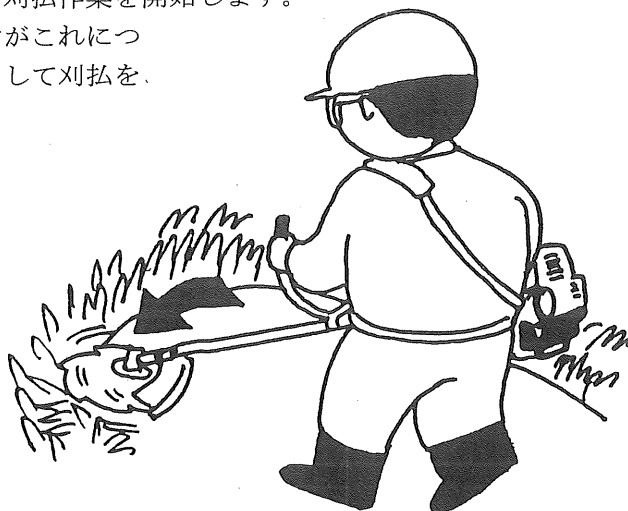
〈注意〉

- エンジンの最高回転はおよそ、9,000回転/分となりますが、中速以上で空回転（刈作業をしない状態）を続けると故障の原因になりますので、みだりに回転を上げないで下さい。

正しい操作法

● 基本的な作業

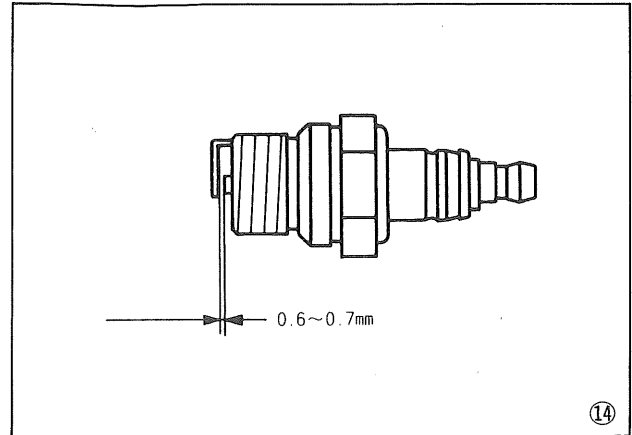
- ハンドルを両手でしっかり握り、片足を一步踏み込んで（刈刃の回転方向に合わせて）体重の移動が安全で容易な体勢を作ります。
- スロットルレバーを操作し、エンジンの回転を上げて刈払作業を開始します。
- 操作桿だけを振り回さず腰の回転によって操作しますがこれについて刈刃が左回転のものは右から左に移動するようにして刈払を始めます。
- クラッチがつながって刈刃が回転していても、あまり低速にしすぎると共振現象による振動を感じることがあります。この回転で作業しますと、シャフトやクラッチの摩耗をはやめます。また、草なども巻きつきやすいので、もう少し回転を上げてお使い下さい。間違った刈刃や指定サイズ以外の刈刃で草や木を切ると本機のシャフトや、アウターパイプを破損させる恐れがありますのでご注意ください。



点検と整備

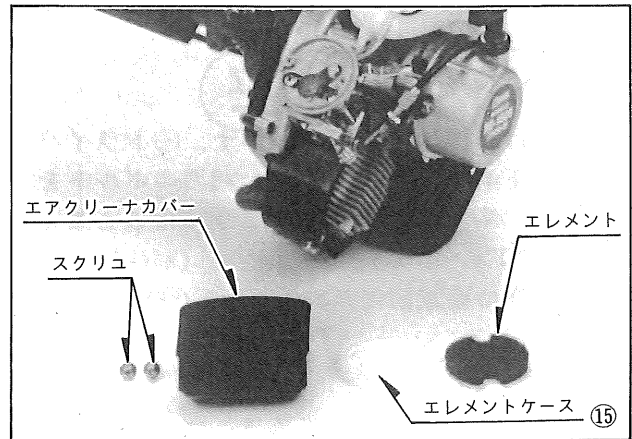
●スパークプラグ

- スパークプラグの適正な電極間隔は0.6～0.7mmです。常に適正な間隔を保ち、カーボンや油などによる汚れに注意して清掃の上ご使用下さい。⑭



●エアークリーナー

- エアークリーナースクリュをはずし、エアークリーナーを取りはずします。
- エレメントの汚れを点検します。軽くゴミを払うか、汚れのひどいときはガソリンで洗い、乾いてから使用します。⑮



●気化器 (キャブレタ)

- 出荷時には燃料が最適に供給されるように調整してありますから、不必要に燃料調整弁を動かさないで下さい。
- 燃料調整針弁を静かに回して調整します。

(右に回すと閉じる方向です。)

調整の標準は、調整針弁を全閉にしたところから戻し

低速針弁(スローニードル) : $1\frac{1}{4} \pm 1/8$

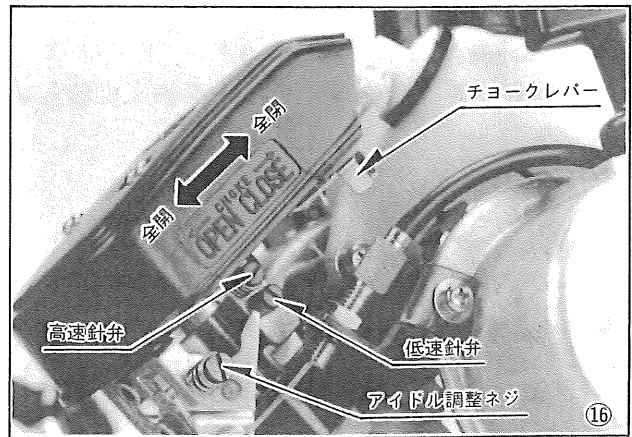
高速針弁(ハイスピードニードル) : $1\frac{1}{4} \pm 1/8$

としたところになってます。

- アイドル調整ネジ

アイドル調整ネジを左右に回し、低速回転を調整します。⑯

刈刃が回っては回転数を上げすぎです。



発売元  **リョービ販売** 株式会社
RYOBI

製造元  **リョービ** 株式会社
RYOBI